

総合2026
活動家宣言 <We act !>
～ギャップから始まる、私たちのアクション～

第11回 9月17日(木)13:00～14:30

大きなシステムのギャップから始めた地域資本家としての歩み
～心を動かし駆動させる地域共生社会～



藤井雅巳氏

地域資本家・

一般財団法人ひふみ会まちだ丘の上病院理事長

会場：津田塾大学小平キャンパス特別教室

<講師プロフィール>

1978年埼玉県生まれ。地域資本家。
早稲田大学政治経済学部卒後、政府系金融機関を経て、コンサルティングファームに入社。最年少にてコンサルタントから執行役員へ昇格し、多くの再生案件に関与。その後、独立系投資ファンド株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズで、地域活性化ファンドの設立や多くの医療機関をはじめとした事業承継や再生支援投資を担当。2017年3月に地域資本主義を提唱し起業。一般社団法人地域包括ケア研究所代表理事および株式会社みやび&カンパニー代表取締役役に就任。同11月、一般財団法人ひふみ会まちだ丘の上病院の経営を継承し、理事長就任。米国公認会計士(デラウェア州登録)、北里大学医学部非常勤講師。

<担当スタッフより>

みなさんは「人のつながり」とはどのようなものだと思いますか？医療現場では、医療従事者と患者の間に「一方通行」の関係が生まれがちです。藤井さんはその発想を大きく転換し、医療従事者自らが地域の人びとの近くへ歩み寄れる空間「ヨリドコ」を生み出しました。この空間は、地域の人びとの暮らしや生き方の中に、「医療」を自然に溶け込ませることを可能にしています。講演では、今の活動に至るまでのご経験や内面的な思い、そして「地域資本家」という魅力的なご職業についてお話しいただきます。既存の組織や地域の現状を受け止めながらも、それを超える活動へと繋げてこられた藤井さんのお話から、「一人ではできないことに対し、どのように仲間を作り、立場の違いを活かして一步を踏み出せるか」を一緒に考えていきましょう。